



院長就任のご挨拶

中国労災病院 院長
榎野 新

例年になく寒かった冬が終わったかと思うと、すぐに桜が満開となり、日によっては汗ばむ陽気となりました。皆様方、いかがお過ごしでしょうか。

中国労災病院は、今年で開院 60 周年の節目を迎えました。この節目の年に病院の体制も大きく変わりました。平成 20 年から 7 年間病院を指揮してきた碓井亜院長がこの 3 月 31 日で退任し、副院長の榎野 新 (エノ シン) が後任として引き継ぐことになりました。当院の運営には今まで院長を補佐して関わってきましたので、今後も今までの運営方針を引き継いでいきたいと考えています。碓井前院長同様、よろしくご指導を賜りますようお願い申し上げます。

私の後任の副院長には、麻酔科・救急部部長の中川五男が着任しました。救急部部長を兼任します。主に救急医療、医療安全を担当します。江藤高陽、勝部泰裕の両副院長共々よろしくご指導をお願い申し上げます。

地域医療連携は、当面私が担当させていただきます。当院は引き続き地域医療連携に最大限力を入れ、地域の医療機関のご協力を得ながら地域医療に貢献していきたいと考えています。

今年度の地域医療連携懇話会は 5 月 28 日 (木) に開催する予定にしています。皆様のご参加をお願いいたします。(詳細については追ってご案内を差し上げます。)

今までのご支援に感謝いたしますとともに、引き続きご交誼を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

平成 27 年 4 月